

## ◆関電の地震動評価は過小評価・・・関電反論できず



不確かさを考慮すれば、少なくとも2倍の地震動

津波評価で関電が使っている武村式を使えば、4倍以上の地震動

## ◆国の判断を待つのではなく、司法として独立の判断を示すべき



10月30日午後2時半から、大阪高裁74号法廷で、大飯原発運転差し止め裁判の第3回審尋が行われた。原告も関電もそれぞれ主張書面を出し、今回で結審と予想されていたが、思わぬ展開となった。裁判長は「まだ決めていないが」としながら、新基準に基づく国の判断が出てから裁判所として判断を出したいとの意向を強くにじませた。行政追従ではなく、司法として独自の判断を示すべきだ。

### ◇関電は、地震動評価の過小評価について反論できず

原告は、関電の11日付主張書面に反論する書面を、前日の29日に提出しました。裁判長が「この関係で何か述べることは」と尋ね、原告代理人は「特に強調したいのは、地震動の不確かさ問題についてです」として以下の趣旨を述べた。

- ・原告は8月23日付書面で、地震動の評価で関電が採用している入倉レシピは平均値を取ったものであり、不確かさを考慮すれば、少なく見積もっても2倍の地震動になる。そうなれば、蒸気発生器細管などの重要機器は、のきなみ耐震性安全性が成り立たなくなってしまうこと。
- ・しかし、関電は地震動評価の不確かさについては、「断層上端深さ」、「短周期レベル」等で折り込み済みと主張するのみで、肝心の $M_0$ の不確かさについては「(原告の)独自の主張」と述べるだけで、具体的に反論していないこと。
- ・さらに今回の新たな書面では、関電は津波評価では地震モーメント $M_0$ （地震の規模を表す）を求める場合に武村式を採用しているが、地震動評価でもこの武村式を使えば、関電評価の4倍以上の地震動となること。

これに対して裁判長は、「その点について、(反論するかどうか)方針は決まっていますか」と関電に質問。関電側は、「11日付書面12頁以下で主張したとおり」と、「断層上端深さ」等で不確かさは考慮しているとの趣旨を述べた。原告代理人は改めて「地震モーメント $M_0$ については何も反論していない。反論しないということは考慮していないということで良いか」と厳しく指摘。裁判長は「答えたということですね」と確認し、関電側は「はい」と述べた。裁判長は「新たな反論は」と再度尋ねたが、関電側は「ありません」とのみ答えました。

すなわち、地震の規模を示す $M_0$ の不確かさ問題について、関電はなんら反論はできず、そのことを裁判所も確認したという形となった。

### ◇国の判断が出てから裁判所の判断を出したい?!

このように、原告・関電双方とも主張は出尽くしたわけだが、次に、裁判長から「新基準で判

断することになるが、国の判断もいつか出るだろうが、それとの関係で何か？」と双方に尋ねた。

原告は「規制委員会の判断はいつになるか分からない。国の結論は待たずに」と早期の判断を求めた。関電側は「基本的に同様ですが・・・、審査状況を踏まえて・・・」と述べ、これには傍聴席から「えー」との声。裁判長は「前半と後半が同じことなのかよく分かりませんが・・・」と苦笑い。

さらに裁判長は「国の判断も、同様に新基準に基づいたものになる。国が判断を出していない中で、裁判所が判断を先に出すことが妥当かどうかということがある。裁判所としてはまだ決めていないが」として、次回期日を開くことを決めた。

最後に関電が「もう一度、説明を」と、裁判長の発言趣旨を尋ね、「国の判断が出ていない段階で、裁判所が判断を出すことについてどうかと。裁判所としてまだ決めていないが」と繰り返した。

大飯原発の安全性判断について、現在審査中の国の再稼働審査の結論が出てから、裁判所として判断を出したいという意図が強くにじみ出ていた。大阪地裁の決定（判決）は旧基準に基づくものだった。新基準での判断はこの高裁での裁判が初めてとなる。国（行政）の結論に追随するような姿勢は断じて許されない。福島原発事故の教訓を踏まえて、私達は、独立した司法の判断を求めている。

2013. 10. 31  
おおい原発止めよう裁判の会 事務局

[資料] 原告10月29日付書面・証拠説明等はこちら

[http://www.jca.apc.org/mihama/oosaiban/oosaiban\\_room.htm](http://www.jca.apc.org/mihama/oosaiban/oosaiban_room.htm)

[次回裁判]

★次回仮処分裁判 第4回審尋

12月6日（金）午前10:00～ 高裁74号法廷

★国相手の裁判 第8回法廷

12月18日（水）午後2:00～ 地裁202号大法廷

